

第7回 津波災害時における自動車避難検討部会 議事録

日 時 平成 31 年 1 月 25 日（金）午後 2 時から

場 所 いわき市役所本庁舎第 8 会議室

【次 第】

1 開 会

2 報 告

平成 30 年度いわき市総合防災訓練に係る平地区及び勿来地区での自動車避難訓練の結果について

3 協 議

- (1) 今後の自動車避難訓練について
- (2) 来年度の総合防災訓練に実施について

4 そ の 他

- (1) 津波災害時における自動車による避難ガイドラインに基づく対策の進捗状況について
- (2) その他

5 閉 会

【出席者】

部会員 14 名（欠席者なし、代理出席 3 名）、事務局 9 名

【報告の概要】

第 6 回津波災害時における自動車避難検討部会での訓練に係る検討内容に基づき実施した自動車による避難訓練について、平地区及び勿来地区の訓練参加者からのアンケート調査の結果を報告した。

【協議の概要】

- (1) 今後の自動車避難訓練について

⇒ 沿岸地区の住民に対して出前講座や自主防災組織研修会等において津波災害時における自動車による避難ガイドラインの周知を図っていくとともに、実施地区住民に対して、引き続き訓練説明会の実施及び回覧版等により津波災害時における避難の周知を行っていくことを通じて、訓練の必要性について理解していただきながら、訓練参加者の増加に努めていくこととした。

(2) 来年度の総合防災訓練に実施について

⇒ 平成 31 年度については、福島県総合防災訓練が平成 18 年ぶりに本市にて開催されることから、市総合防災訓練についても同日開催として実施していく。

自動車避難訓練についても、その中で実施していくこととし、訓練内容等については、次回の検討部会にて事務局案を提示の上、協議していくこととした。

【その他】

(1) 津波災害時における自動車による避難ガイドラインに基づく対策の進捗状況について

① 浸水想定区域外で駐車スペースが確保できる場所の選定について

平成 30 年 11 月 12 日に、本市とあすか製菓(株)いわき工場にて「津波発生時における緊急一時避難場所としての使用に関する協定」を締結した。

津波災害の発生に際し、あすか製菓株式会社いわき工場の敷地等を開放し、自動車等を利用した避難者の円滑かつ迅速な避難を目的に締結したものの。

具体的な内容については、第二製剤棟裏側敷地ならびに周辺通路を自動車等を利用した避難者の避難場所、すなわち駐車場として使用すること、また、避難者が帰宅困難となった場合に屋内施設として第一製剤棟内多目的ホールに一時的に受け入れが可能となった。

② 自動車避難誘導サインの設置について

平成 30 年 7 月に、自動車による避難誘導サイン整備計画策定業務を委託。市内沿岸部における「浸水想定区域境界の表示板」、「想定浸水深及び区域外方向の表示板」を設置するため、自動車運転手に視認できるサイン設置場所及び避難経路等を示した「避難誘導サイン整備計画」を今年度内に作成し、平成 31 年度以降、同計画に基づく設置工事に着手する。